

富山新港火力発電所の石油パイプラインの点検結果について

平成24年10月29日
北陸電力株式会社

当社は、富山新港火力発電所に燃料油を受け入れる石油パイプラインの配管加温用電気ヒータケーブルの損傷の可能性があるとして判断し、点検補修を行うこととしました。

(10月10日お知らせ済み)

点検の結果、掘削準備のためパイプライン周辺に打ち込んだ土留め用鋼矢板により、ケーブルが損傷したことを確認しました。なお、パイプライン本管の損傷は無く、燃料油の漏洩はありませんでした。

現在、富山新港火力発電所は、1・2号機ともに運転中です。ケーブルの補修が完了し、送油が可能となる時期は、11月中旬を予定しておりますが、それまでは、内航船により十分な燃料油の確保を行っており、電力の安定供給に支障はありません。

当社は、今後も発電所の安全運転に万全を期してまいります。

以 上